

## 文法（付属語・助動詞）プリント1

### \* ない・ぬ（否定・打ち消し）

「ない・ぬ」は否定を表し、「ん」という場合もある。

助動詞で「うい」で終わると形容詞と同じ活用形

問題1 「ない・ぬ（ん）」を活用させて入れなさい。

- ①なかなか転ば（**ない**）。②高くて買え（**なかつ**）た。
- ③わから（**なく**）なる。④あきらめ（**なけれ**）ばよい。
- ⑤あまり知ら（**なかろ**）う。⑥彼は知りませ（**ぬ・ん**）。

問題2 次の「ない」の種類を次のア～エで答えなさい。

- ①これはどうにも、もう助からない。
- ②吾輩は猫である。名前はまだない。
- ③寒くない台所に入り込む。
- ④どうしても野菜が食べられない。
- ⑤泣いたばかりでみつともない。

ア 助動詞 イ 形容詞 ウ 形容詞の一部 エ 形式形容詞

### \* た（確認・過去・完了・存続）

- ①「確認」は念を押し確認することを示す。時間は関係ない。
- ②「過去」は過去の出来事を示す。
- ③「完了」は動作が完結したことを表す。時間は関係がない。
- ④「存続」は動作の結果が引き続いて存在することを示す。「～ている」「～である」の意味になる。

# 文法（付属語・助動詞）

プリント2

## \* 上級問題

問題3 次の「ない」の種類を次のア～エで答えなさい。

① 彼は元気がない。

② 誰にも会えない。

③ 約束を守らない。

④ そんな人は会いたくない。

⑤ いつも部屋がきたない。

⑥ 彼の靴を踏んでない。

⑦ 買つて置いた本がない。

⑧ 人生なんてはない。

⑨ 彼の物は置いてない。

ア 助動詞 イ 形容詞 ウ 形容詞の一部 エ 形式形容詞

ア エ ア イ ウ ア エ ウ イ エ ウ エ ア ア イ

問題3 次の「だ」の種類を次のア～エで答えなさい。

① ここに穴を掘ったのは君だろう。

② 君は、昨日川で泳いだろう。

③ 空気が汚れているが、部屋は静かだ。

④ 電車が込むのはいつものことだ。

⑤ 青い建物が彼の家のようだ。

⑥ これがペンで、これが用紙だ。

ア エ ア イ ウ ア エ ウ イ エ ウ エ ア ア イ

形容動詞の一部

過去などの助動詞「だ」の活用 イ

「ようだ」の一部